



新企画！ 2025年度 NVNADゼミ

『震災31年 誰もが助かる社会を構想する』

NVNADゼミは、NVNADがこれまで国内外の被災地で学んできた事柄を広くお伝えしていく取り組みです。長時間の講演と簡単な質疑応答という通常の形式ではなく、実際に現場で活躍されている皆様と直接対話しながらじっくりと学び合うという形式で進めます。今年度は、全5回のシリーズで、防災、救援、復興、伝承など様々な場面を取り上げます。

日 時：18時30分－20時30分（各回の日程は裏面をご覧ください）
場 所：西宮市民会館 501 会議室（最寄駅：阪神電車「西宮駅」下車すぐ）
対 象：誰もが助かる社会をNVNADと一緒に構想してくださる市民の皆様
定 員：20名程度
参加費：無料

今回のゼミは、参加者全員で対話する「ゼミ」形式で進めます。毎回、現場からのナマの声を聴きながら、資料等も使って参加者全員で議論したいと思います。



主 催：NVNAD

共 催：大阪大学渥美研究室

京都大学矢守研究室

大阪大学災害ボランティアラボ(未来共創センター)

大阪大学復興まちづくりラボ 野田村(未来共創センター)

援原病研究会

協 賛：一般社団法人日本損害保険協会

協 力：関西学院大学ヒューマン・サービス支援室



※本事業は、近畿ろうきん・社会貢献預金(笑顔プラス)の寄付金を活用して実施します。

お申し込み・お問い合わせ

右のQRコードからお申し込み、あるいは、下記へご連絡ください。

日本災害救援ボランティアネットワーク事務局（NVNAD）

TEL：0798－34－9011（FAX：0798－34－9022）

メール：nishinomiya@nvnad.or.jp



第1回 7月31日(木)

テーマ:防災と言わない防災

話題提供者:ハツ塚としえ(「ぼうさい探検隊」提唱者)

寺本弘伸、渥美公秀

資料:日本損害保険協会発行の冊子(20周年記念冊子、2024年度入選作品集)

第2回 9月1日(月)

テーマ:災害救援の現場で実際に起こっていること

話題提供者:大門大朗(福知山公立大学から各地を支援)

関嘉寛(関西学院大学から各地を支援)

谷一浩平(能登半島で被災 オンライン参加)、寺本弘伸、渥美公秀

資料:チームNOTO報告書

第3回 10月8日(水)

テーマ:安心して逃げることができる社会

話題提供者:宮川智明(高知県黒潮町役場)はじめ黒潮町の皆様、矢守克也

資料:矢守克也(2024)『避難学』東京大学出版会

第4回 12月4日(木)

テーマ:災害から復興した?

話題提供者:山口洋典(立命館大学から新潟県小千谷市塩谷集落を支援)

貫牛利一(チーム北リアス現地事務所長)

小野寺修一(岩手県野田村役場職員 オンライン参加)

渥美公秀

資料:渥美公秀・貫牛利一(2021)『東日本大震災と災害ボランティア』大阪大学出版会、渥美公秀・関嘉寛・山口洋典(2024)『集落〈復興〉』大阪大学出版会から抜粋してコピーを配布します。

第5回 2026年1月8日(木)

テーマ:災害の体験を語り継ぐ「私たち」って?

話題提供者:長谷川元気(語り部KOBEL995代表)はじめ

語り部KOBEL995の皆様、矢守克也

資料:『私たちが見た大震災(仮題)』神戸新聞総合出版(出版予定)

できるだけ全回通しでお申し込みください(お席を確保し、ご欠席の場合は後日資料をお送りします)。もちろん、ご興味のある回だけでも歓迎です。

